

令和7年12月24日 報道発表資料

「2025年（令和7年）の台風のまとめ（速報）」の1ページ

修正内容 7月の発生数の統計開始以降の順位を修正

正

1. 2025年（令和7年）の台風の特徴

（1）発生状況

台風の発生数は平年並の27個（平年値25.1個）でした（図1、図2、表1、表2）。今年の春は、春に台風が主に発生する北西太平洋の低緯度で、高気圧性の循環となっていたため台風の発生が抑制され、台風第1号の発生は6月11日で1951年（昭和26年）の統計開始以降5番目に遅くなりました。

その後は、夏から秋にかけて台風が主に発生する、より高い緯度で対流活動が活発だったため、7月は統計開始以降3位タイの7個が発生するなど、7月以降は平年よりも多くの台風が発生し、年間の発生数は平年並となりました。

（2）日本に接近・上陸した台風とその影響

日本への台風の接近数は平年並の13個（平年値11.7個）でした（図1、図3、表2）。日本への台風の上陸は台風第5号、第12号、第15号の3個（平年値3.0個）でした。

台風第5号は、関東の東から三陸沖を北上し、北海道に上陸しました。北日本では強い風が吹き、海上では大しけとなったところがありました。

誤

1. 2025年（令和7年）の台風の特徴

（1）発生状況

台風の発生数は平年並の27個（平年値25.1個）でした（図1、図2、表1、表2）。今年の春は、春に台風が主に発生する北西太平洋の低緯度で、高気圧性の循環となっていたため台風の発生が抑制され、台風第1号の発生は6月11日で1951年（昭和26年）の統計開始以降5番目に遅くなりました。

その後は、夏から秋にかけて台風が主に発生する、より高い緯度で対流活動が活発だったため、7月は統計開始以降2位タイの7個が発生するなど、7月以降は平年よりも多くの台風が発生し、年間の発生数は平年並となりました。

（2）日本に接近・上陸した台風とその影響

日本への台風の接近数は平年並の13個（平年値11.7個）でした（図1、図3、表2）。日本への台風の上陸は台風第5号、第12号、第15号の3個（平年値3.0個）でした。

台風第5号は、関東の東から三陸沖を北上し、北海道に上陸しました。北日本では強い風が吹き、海上では大しけとなったところがありました。